

令和4年度

主要な事業等の概要

(6月補正予算)

西宮市

目 次

第Ⅰ部 住環境・自然環境	
緑・自然	1
第Ⅱ部 子供・教育	
子供・子育て支援	1
学校教育	1
第Ⅲ部 福祉・健康・共生	
健康増進・公衆衛生	2
第Ⅳ部 都市の魅力・産業	
就業・労働	2
第Ⅴ部 環境・都市基盤、安全・安心	
生活環境	3
防災・減災	3
地域防犯・交通安全・消費者安全	3
第Ⅵ部 政策推進	
政策推進	3
執行体制	3
コロナ対策関連事業	4
SDGsの推進について	6

※令和元年度を初年度とする第5次西宮市総合計画基本計画における施策体系に沿って記載しています。

第Ⅰ部 住環境・自然環境

緑・自然

■ 公園新設整備事業

拡充

<補正予算額>

市民一人当たりの歩いて行ける身近な公園面積が特に小さな小学校区において、公園を新設する。整備に当たっては、子供の遊び場としての機能、シニア等多様な世代利用に対応するバリアフリー化や健康増進機能、また防災・減災機能等の要素を取り入れた公園となるよう計画する。候補地として生産緑地の活用も検討する。

・6月補正予算：公園候補地（生産緑地）の不動産鑑定等

補正後 6,443 千円
補正前 3,277 千円

第Ⅱ部 子供・教育

子供・子育て支援

■ 認定こども園移行支援事業

新規

<補正予算額>

保育所等待機児童対策として、私立幼稚園で保育ニーズの高い1、2歳児の受入れを促進するため、幼稚園から認定こども園へ移行した際の収支シミュレーションや認定こども園制度に関する研修会を実施する。

補正後 1,760 千円
補正前 —

■ 養育費確保事業

新規

<補正予算額>

子供の成長を経済的に支える養育費について、取決めに係る債務名義化の促進や継続した履行確保を支援するため、公正証書等作成に係る費用や、保証会社と養育費保証契約を締結する際の費用に対し、それぞれ5万円を上限に補助を行う。

補正後 2,000 千円
補正前 —

学校教育

■ 地域運動部活動推進事業

<補正予算額>

令和2年9月にスポーツ庁が公表した「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」において、令和5年度から、学校部活動を段階的に地域主体のスポーツ活動に移行することとなっている。

このため、地域において近隣校や各団体と連携し、新しい学校部活動のあり方について調査・実践研究を行い、生徒にとって望ましいスポーツ環境と学校の働き方改革の実現を図る。

・6月補正予算：休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究、合同部活動の推進に関する実践研究

補正後 2,960 千円
補正前 0 千円

■ 学校関係者等へのヤングケアラーの早期発見から支援につなげる研修の開催

新規

<補正予算額>

国の調査では、中学2年生のおよそ17人に1人が「世話をしている家族がいる」と回答している。潜在的に存在するヤングケアラーを早期発見し支援につなげるために、有識者を招き学校関係者及び支援に携わる福祉関係者に向けた研修会を開催する。

補正後 226 千円
補正前 —

■ 大社中学校教育環境整備事業

新規

<補正予算額>

市内で唯一、昭和20年代に建築された校舎がある大社中学校は、施設の老朽化が進んでいるため、改築により教育環境を整備する学校と位置付けている。

本事業では、同校の老朽校舎の解消と良好な教育環境を整備するため、校舎の改築等を行う。令和4年度は基本構想の策定に着手する。

・6月補正予算：基本構想事業者選定委員会開催、基本構想着手

補正後 248 千円
補正前 —

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・大社中学校教育環境整備事業（基本構想等検討業務） / 64,062千円 / R5-R6

第Ⅲ部 福祉・健康・共生

健康増進・公衆衛生

■ 産後ケアの拡充

拡充

<補正予算額>

本市では、平成30年12月より産後ケア事業（訪問型）を実施しているが、産後ケアのニーズが高まってきていることから、訪問型のみでなく、通所型、宿泊型の産後ケアが利用できるような事業を拡大する。

・6月補正予算：宿泊型・通所型の実施開始及び訪問型の一部委託実施、健康管理システムの改修

補正後 28,856 千円
補正前 13,730 千円

■ 3歳児健診における眼科スクリーニングの機能強化

拡充

<補正予算額>

現行の3歳児健診では、自宅で視力検査を実施の上、問診票を事前に家庭で記入し、受診している。

本事業では、「スポットビジョンスクリーナー」を導入し、受診者全員に簡易視力検査を実施することにより、屈折異常や斜視などの早期発見・早期治療を目指す。

・6月補正予算：スポットビジョンスクリーナーの購入、簡易視力検査実施

補正後 29,597 千円
補正前 25,442 千円

■ 若年者の在宅ターミナルケア支援事業

新規

<補正予算額>

若年の末期がん患者が住み慣れた自宅で、最後まで自分らしく安心して日常生活が送れるよう、在宅サービス利用料の一部を助成し、患者及びその家族の負担を軽減する。

補正後 1,620 千円
補正前 —

第Ⅳ部 都市の魅力・産業

就業・労働

■ 就職氷河期世代就活サポート事業

新規

<補正予算額>

雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った就職氷河期世代は、現在も不安定な就労状態や長期にわたり無業の状態にあるなど、コロナ禍で更なる就労支援を必要としている。

本事業では内閣府地域就職氷河期世代支援加速化交付金を活用し、就職氷河期世代の就労支援を強化する。就職氷河期世代向け相談窓口にて、対象者個別の状況把握を行い、合同就職説明会・面接会、就職活動応援セミナー、パソコンスキルアップ講座を実施する。

補正後 1,000 千円
補正前 —

第V部 環境・都市基盤、安全・安心

生活環境

■ 事業系古紙類回収拠点の整備事業

新規

<補正予算額>

一般廃棄物処理基本計画を改定した際実施した調査により、事業系ごみの減量化が進まない要因の一つとして、資源化が可能な古紙類の分別排出が進んでいないことが明らかになったことから、事業系古紙類回収拠点の整備を実施する。

・6月補正予算：整備工事

補正後 7,274 千円
補正前 —

防災・減災

■ 発災時応急給水設備整備事業

新規

<補正予算額>

発災当初において上水道が復旧するまでの間、速やかに飲料水の確保を行うため、指定避難所である小中学校の受水槽を利用し、応急的に利用できる給水栓を整備する。

・6月補正予算：優先度の高い16校（高須西小学校、鳴尾北小学校など）から整備を進める予定

補正後 12,043 千円
補正前 —

地域防犯・交通安全・消費者安全

■ 特殊詐欺対策電話機等購入補助事業

新規

<補正予算額>

特殊詐欺対策については、被害額・被害件数の抑制に対し、更なる取組が必要な状況であることを踏まえ、市内在住の高齢者が、特殊詐欺防止機能のついた電話機等を購入した際の費用の一部を助成することにより、特殊詐欺被害件数の減少を目指す。

補正後 3,269 千円
補正前 —

第VI部 政策推進

政策推進

■ 総合コールセンター設置事業

新規

<補正予算額>

市民からの多種多様な問合せ電話に対し、FAQ（よくあるご質問）を参照しながら、委託先のオペレーターが時間外や土日祝も含め電話での一次対応を行う「総合コールセンター」を設置する。

また、現在直営で実施している電話交換業務も併せて総合コールセンターで実施する。

・6月補正予算：契約、構築作業

《 当該事業における新規債務負担行為の設定：事項 / 限度額 / 期間 》

・総合コールセンター設置事業 / 464,085千円 / R5-R10

補正後 4,367 千円
補正前 —

執行体制

■ 印鑑登録システムの標準化対応事業

新規

<補正予算額>

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律が施行され、印鑑登録システム標準仕様書に基づき本市印鑑登録システムについても国の用意するクラウド基盤上に構築することとなった。そのため、本市の印鑑登録システムと標準準拠システムとの差異を分析し、その対応方法について調査を行う。

補正後 4,620 千円
補正前 —

コロナ対策関連事業

■ 新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通運行支援事業

新規

新型コロナウイルス感染症及び燃料価格高騰の影響を受けながらも、市民生活や経済活動を支える地域公共交通として運行を継続する路線バス事業者及びタクシー事業者に対し、補助金を交付する。

<補正予算額>

補正後 53,130 千円
補正前 —

■ 確定申告延長等に伴う市民税対応事業

令和4年3月15日までとされていた確定申告期限が、新型コロナウイルス感染症の影響により申告が困難であれば令和4年4月15日まで簡易な方法で延長できることに関連し、市民税当初賦課業務に係る工程の一部も遅れることから、市民税当初賦課業務に係る委託期間を6月1日から8月31日まで延長し対応する。

<補正予算額>

補正後 6,831 千円
補正前 0 千円

■ 商店街お買い物券・ポイントシール事業

新型コロナウイルス感染症による地域商業のダメージを回復するため、商店街等が取り組む期間限定のプレミアム付きお買い物券・ポイントシール事業を支援し、消費喚起と地域商業の活性化を図る。

<補正予算額>

補正後 166,170 千円
補正前 0 千円

■ 介護施設等新型コロナウイルス感染症対策支援事業

新型コロナウイルス感染症の第6波により市内感染者数が激増し、当初の見込みを大きく上回ったため、介護施設等への補助額を増額する。

- ・新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス（休業要請・感染確定時の消毒経費）
- ・新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者へのサービス提供継続支援
- ・新型コロナウイルス感染症に係る感染者へのサービス提供継続協力金
- ・新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査等受診支援事業

<補正予算額>

補正後 135,825 千円
補正前 38,347 千円

■ 患者対応支援に係る人材派遣業務の拡充

新規

新型コロナウイルス感染症の第6波中の対応及び第7波以降の感染拡大への対応として、継続的かつ安定的な業務体制を構築するため、人材派遣契約により専任の調査員を確保するとともに、庁内の応援職員及び保健所職員の負担軽減を図る。

<補正予算額>

補正後 91,199 千円
補正前 —

■ 夜間緊急対応業務及び中等症以上患者の健康観察業務の委託化

新規

夜間緊急対応業務及び中等症以上患者の健康観察業務を外部委託することで、コロナ陽性者への深夜帯での安定的な医療供給、日中における迅速な健康観察を実現するとともに、保健所職員の負担軽減を図る。

<補正予算額>

補正後 346,500 千円
補正前 —

■ 自宅療養者食料品等支援業務の包括的な委託化

新規

新型コロナウイルス感染症の陽性者で、自宅において療養されている方のうち希望者に対し食料品と日用品を届けているが、現状の運用においては調達・配送・在庫管理をそれぞれ個別対応している状況である。これらを包括的に実施可能な事業者へ委託することにより、調達・配送・在庫管理の一連の業務フローについて集約化し、職員の負担軽減を図る。

<補正予算額>

補正後 93,154 千円
補正前 —

■ 新型コロナウイルス感染症患者入院受入医療機関への支援

本年1月頃から流行したオミクロン株は、従来株と比較して感染力が非常に強く、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入医療機関においても患者の急増と併せて院内感染が発生するなど、一時的に機能を停止せざるを得ない状況が発生していた。

今後再度の流行拡大に備えて市内医療体制の一層の充実を図るため、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入医療機関に対し、業務継続に係る支援金を支給する。

<補正予算額>

補正後	50,000	千円
補正前	0	千円

■ 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援に係る調剤・服薬指導協力体制の整備

新規

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への支援として、保健所からの要請に基づき往診（医療機関）、訪問看護（訪問看護事業所）、調剤及び服薬指導（薬局）を実施しており、往診、訪問看護については契約に基づく委託料等を支払っているが、調剤及び服薬指導については同様の措置はなかった。

今後、第7波発生及び軽症者向け経口薬の流通等を見据えた上で、自宅療養者支援においては市内薬局のさらなる協力が不可欠であり、要請に基づく協力体制を明確化するとともに、実績に応じた謝礼金を支給する。

<補正予算額>

補正後	2,850	千円
補正前	—	

■ 保健所施設整備事業

拡充

老朽化のほか耐震面で課題を抱える保健所庁舎について、本庁舎周辺公共施設の再編整備において保健所関連機能を集約化するまでの間、執務室と検査室の機能をそれぞれ池田庁舎と本庁西館に一時的に移転する。

池田庁舎においては、新型コロナウイルス感染症への対応を継続するために、当初想定していなかった新型コロナウイルス感染症対策室を移転させるために追加で施設の改修工事等を行う。

・6月補正予算：新型コロナウイルス感染症対策室等移転に係る改修工事等

<補正予算額>

補正後	115,026	千円
補正前	100,374	千円

■ 公立幼稚園感染拡大防止対策事業

幼稚園において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら保育を継続するため、保健衛生用品を購入する。

<補正予算額>

補正後	6,500	千円
補正前	0	千円

SDGsの推進について

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略であり、平成27年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会の共通目標です。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けて、「2030年（令和12年）」を年限とする17のゴールと169のターゲットから構成されます。

西宮市では、以下のとおり、第5次西宮市総合計画の各施策分野にSDGsの目指す17のゴールを関連付けることで、総合計画とSDGsを一体的に推進しています。

≪第5次西宮市総合計画における35施策分野とSDGsにおける17ゴールの関係≫

第Ⅰ部 住環境・自然環境	
1. 住環境	1 住環境 2 社会基盤 3 環境・エネルギー 4 国土・地域づくり
2. 緑・自然	6 気候変動に具体的な対策を 11 住環境をより良く 12 持続可能な消費と生産 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを保ち増進させよう 17 パートナーシップで目標を達成しよう
3. 景観	11 住環境をより良く 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを保ち増進させよう 17 パートナーシップで目標を達成しよう
4. 市街地	9 産業と雇用創出 11 住環境をより良く 14 海の豊かさを守ろう 17 パートナーシップで目標を達成しよう
5. 公共交通	9 産業と雇用創出 11 住環境をより良く 13 気候変動に具体的な対策を 17 パートナーシップで目標を達成しよう
第Ⅱ部 子供・教育	
6. 子供・子育て支援	1 住環境 2 社会基盤 3 持続可能な成長 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 10 人や国の不平等をなくそう 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう
7. 学校教育	1 住環境 3 持続可能な成長 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 10 人や国の不平等をなくそう 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう
8. 青少年育成	1 住環境 3 持続可能な成長 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう
第Ⅲ部 福祉・健康・共生	
9. 地域福祉	1 住環境 3 持続可能な成長 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくそう 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう
10. 高齢者福祉	3 持続可能な成長 10 人や国の不平等をなくそう 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう
11. 障害のある人の福祉	1 住環境 3 持続可能な成長 4 質の高い教育をみんなに 8 豊かさを増進させよう 10 人や国の不平等をなくそう 17 パートナーシップで目標を達成しよう
12. 生活支援	1 住環境 2 社会基盤 3 持続可能な成長 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 豊かさを増進させよう 10 人や国の不平等をなくそう 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう
13. 医療保険・年金・医療費助成	3 持続可能な成長 17 パートナーシップで目標を達成しよう
14. 医療サービス	3 持続可能な成長 17 パートナーシップで目標を達成しよう
15. 健康増進・公衆衛生	2 社会基盤 3 持続可能な成長 5 ジェンダー平等を実現しよう 13 気候変動に具体的な対策を 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう
16. 人権・多文化共生・平和	1 住環境 3 持続可能な成長 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 豊かさを増進させよう 10 人や国の不平等をなくそう 16 公正で包摂的な社会 17 パートナーシップで目標を達成しよう

第IV部 都市の魅力・産業	
17 . 生涯学習	4 生涯学習の推進 17 持続可能な都市づくり
18 . 文化芸術	4 生涯学習の推進 11 都市の魅力づくり 17 持続可能な都市づくり
19 . スポーツ	3 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
20 . 都市ブランド	8 都市の魅力づくり 9 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
21 . 大学連携	8 都市の魅力づくり 9 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
22 . 産業	8 都市の魅力づくり 9 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
23 . 農業・食の流通	2 都市の魅力づくり 6 持続可能な都市づくり 8 都市の魅力づくり 9 持続可能な都市づくり 11 都市の魅力づくり 15 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
24 . 就業・労働	1 持続可能な都市づくり 3 持続可能な都市づくり 5 持続可能な都市づくり 8 都市の魅力づくり 10 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
第V部 環境・都市基盤、安全・安心	
25 . 環境保全	4 生涯学習の推進 6 持続可能な都市づくり 7 都市の魅力づくり 11 都市の魅力づくり 12 持続可能な都市づくり 13 持続可能な都市づくり 14 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
26 . 生活環境	3 持続可能な都市づくり 6 持続可能な都市づくり 7 都市の魅力づくり 11 都市の魅力づくり 12 持続可能な都市づくり 13 持続可能な都市づくり 14 持続可能な都市づくり 15 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
27 . 水道	3 持続可能な都市づくり 6 持続可能な都市づくり 9 持続可能な都市づくり 11 都市の魅力づくり 13 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
28 . 下水道	3 持続可能な都市づくり 6 持続可能な都市づくり 9 持続可能な都市づくり 11 都市の魅力づくり 13 持続可能な都市づくり 14 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
29 . 道路	9 持続可能な都市づくり 11 都市の魅力づくり 13 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
30 . 防災・減災	5 持続可能な都市づくり 11 都市の魅力づくり 13 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
31 . 消防	11 都市の魅力づくり 13 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
32 . 地域防犯・交通安全・消費者安全	3 持続可能な都市づくり 4 生涯学習の推進 5 持続可能な都市づくり 11 都市の魅力づくり 12 持続可能な都市づくり 16 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
第VI部 政策推進	
25 住民自治・地域行政	4 生涯学習の推進 17 持続可能な都市づくり
26 政策推進	16 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり
35 執行体制	5 持続可能な都市づくり 8 都市の魅力づくり 12 持続可能な都市づくり 16 持続可能な都市づくり 17 持続可能な都市づくり